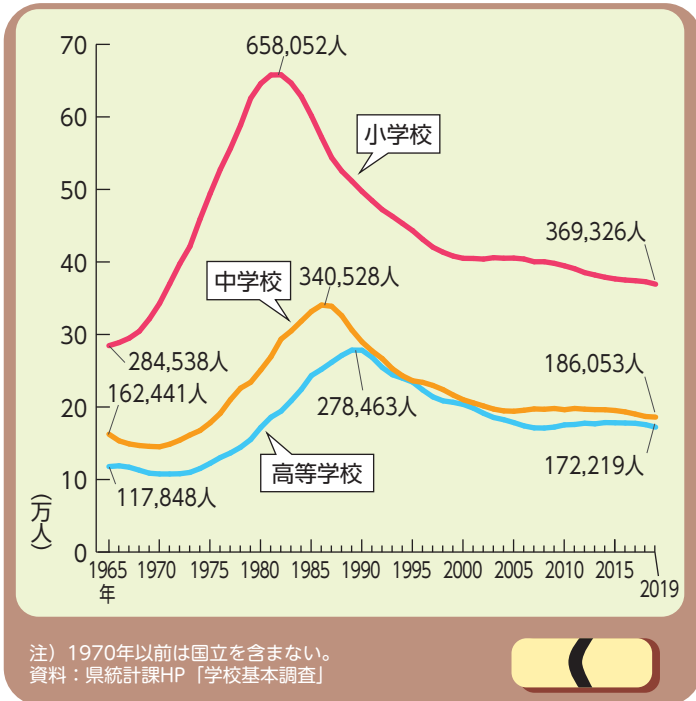


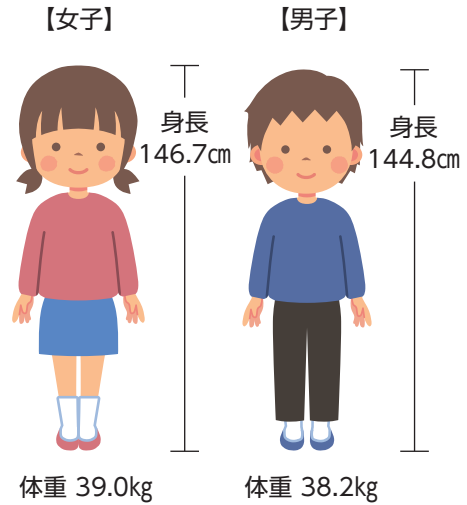
13 学校・教育

① 児童・生徒数の推移 (各年5月1日現在)



児童数・生徒数は、第2次ベビーブームの影響で、小学校は1982年、中学校は1986年、高等学校は1989年をピークに、その後は少子化による減少傾向が続いています。

② 小学6年生(11歳)の身長と体重 (2019年度)



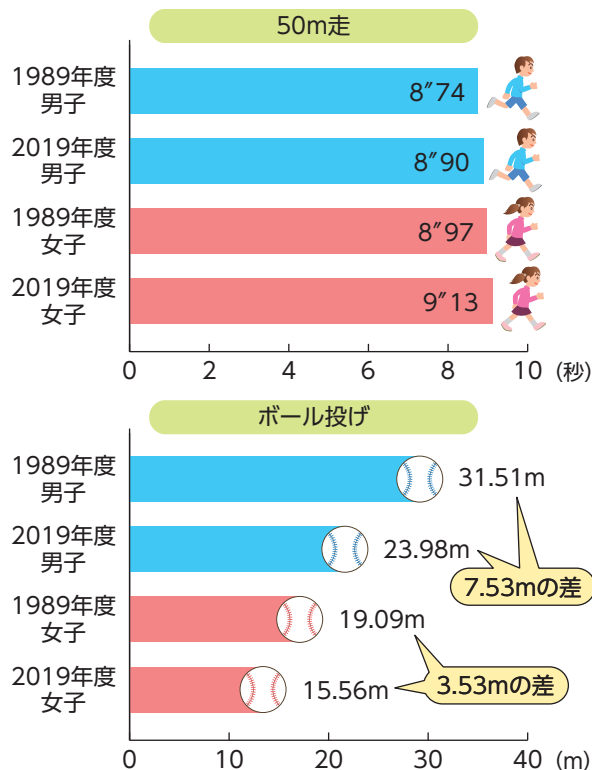
30年前 (1989年度) と比べて

+0.7cm	身長	+0.3cm
+0.6kg	体重	±0.0kg

資料：県統計課HP「学校保健統計調査」

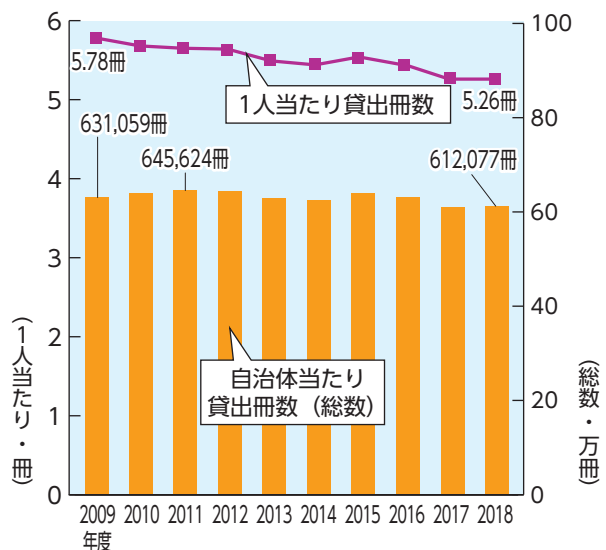
2019年度の小学6年生の体型を30年前(1989年度)と比べると、男女とも身長が増加しています。

③ 小学6年生の運動能力 (50m走・ボール投げ)



注) さいたま市を含む平均値である。
資料：県教育委員会「埼玉県児童生徒の体力」
県統計課「埼玉県統計年鑑」

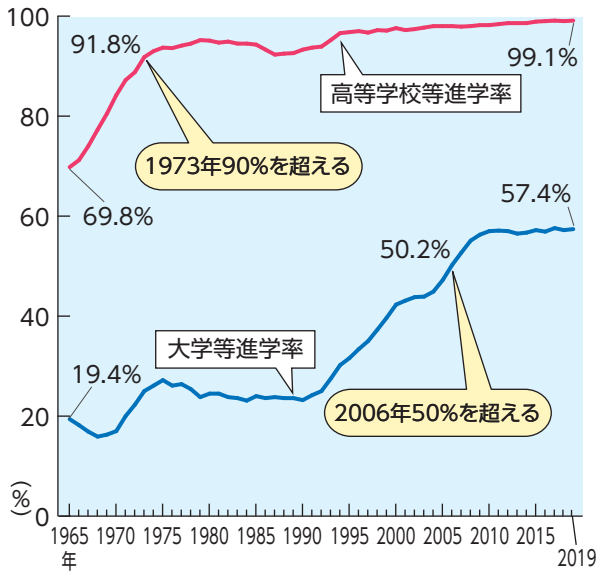
④ 図書館貸出冊数の推移



注) 1 県内各市町村図書館の年間の貸出冊数を各自治体の人口で割った冊数。
2 「貸出冊数」には団体等への貸出は含まれていない。
3 人口は各年4月1日現在の「埼玉県推計人口」による。
資料：埼玉県図書館協会HP「埼玉の公立図書館」

人口1人当たりの貸出冊数は、2009年度をピークに徐々に減少しています。

⑤ 進学率の推移 (各年3月)

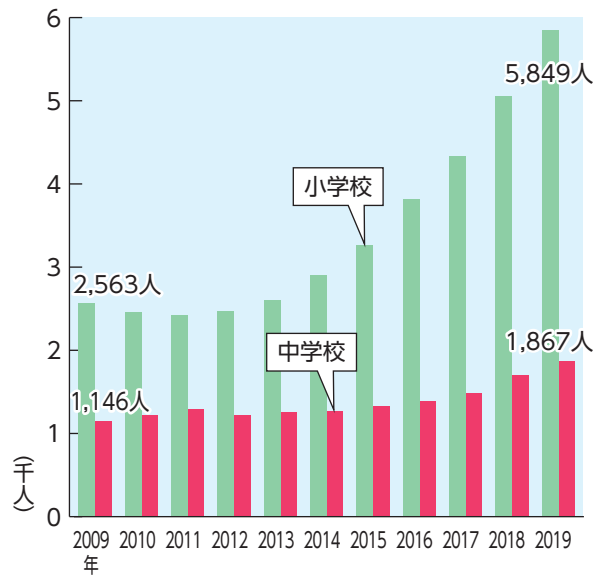


資料：県統計課「埼玉県統計年鑑」、HP「学校基本調査」

↑ 2019年3月の高等学校卒業者の大学等進学率(卒業者数に占める大学等進学者の割合)は57.4%で、前年より0.2ポイント増加しました。

また、中学校卒業者の高等学校等進学率は99.1%で、前年より0.1ポイント増加しました。

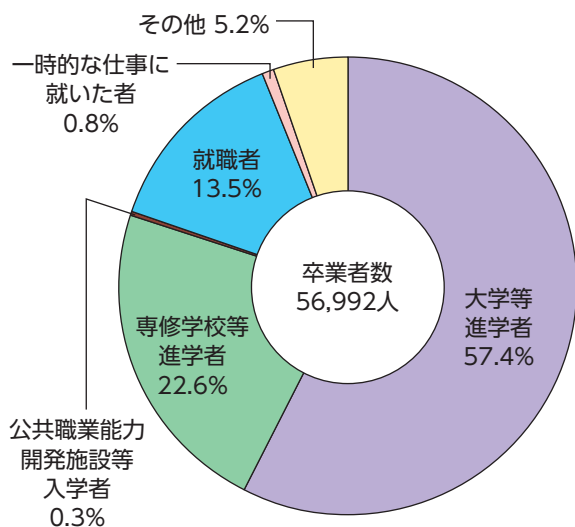
⑥ 小学校・中学校の外国人児童・生徒数の推移 (各年5月1日現在)



資料：県統計課HP「学校基本調査」

↑ 小学校・中学校の外国人児童・生徒数は10年前の2009年に比べて増加しています。特に小学校の児童数が近年大きく増加しています。

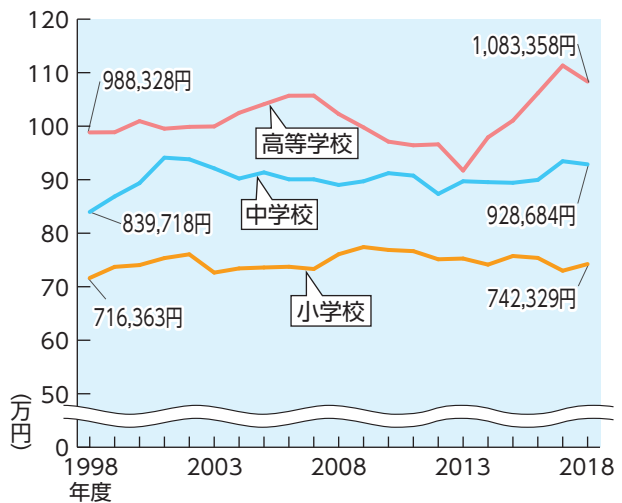
⑦ 高等学校卒業後の進路状況 (2019年3月)



注) 1 就職者には就職進学者等を含まない。
2 その他とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者、進路が未定であることが明らかな者等。
資料：県統計課HP「学校基本調査」

↑ 2019年3月の高等学校卒業者は、56,992人で前年より22人増加しました。そのうちの大学・短期大学等への進学者は、前年より159人増加して、32,731人でした。

⑧ 児童・生徒1人当たりの学校教育費の推移



注) 1 児童・生徒1人当たりの学校教育費は、学校種類別の教育費を各年度5月1日現在の児童・生徒数で除した金額である。
2 高等学校は全日制課程。
資料：文部科学省HP「地方教育費調査」、県教育委員会「地方教育費調査報告書」

↑ 児童・生徒1人当たりの学校教育費の推移を見ると、近年は小学校は減少傾向でしたが、2018年度は増加に転じました。反対に中学校・高等学校は増加傾向にありましたが、2018年度は減少しています。